

2026年2月1日 実施

日本大学

一般 数学

# 解答速報

医学部専門予備校  
医学部特訓塾

# 医特

I

1	2	3	4	5	6	7
5	8	3	8	—	1	3
8	9	10	11	12	13	
4	0	2	5	4	2	

II

14	15	16	17			
2	2	1	1			

III

18	19	20	21	22		
1	8	3	5	2		

IV

23	24	25	26	27	28	29	30	31
5	6	3	5	5	1	0	5	0

IV

<b>32</b>	<b>33</b>	<b>34</b>	<b>35</b>	<b>36</b>	<b>37</b>	<b>38</b>
2	9	3	2	7	2	3
<b>39</b>	<b>40</b>	<b>41</b>	<b>42</b>	<b>43</b>	<b>44</b>	
4	9	7	2	4	7	

VI

<b>45</b>	<b>46</b>	<b>47</b>	<b>48</b>	<b>49</b>	<b>50</b>	<b>51</b>	<b>52</b>	<b>53</b>	<b>54</b>
2	3	—	1	8	2	7	3	2	3

**【講評】**

- I 小問集合。定期テストレベルを満遍なくこなしていれば容易。
- II 三角関数の加法定理関連。公式通り。
- III 指数対数の計算問題。教科書レベル。
- IV 場合の数。やり方を知らないと少し時間がかかるが、数え上げでもいける。
- V 平面ベクトルの図形問題。図が正しく描ければ最後の面積以外は容易なので、最後だけ後回しでもいい。
- VI 微分積分（数Ⅲ）。典型的で計算力のみの問題。最後の体積だけ少し面倒か。

ほとんどの問題が計算量も含め教科書レベル。大問6題ですがそれぞれはあっさりしており、時間的にも数学が得意な人であれば十分解き切れただろう。不得手であっても、解ける問題をきちんと取る戦略をきっちり行なえば、高得点になるはず。医学部1次合格のためには80%ほど取っておきたいところ。